地　域　再　生　計　画

１　地域再生計画の名称

新たな再生可能エネルギー産業と水産業との共存共栄による津軽南地域の経済基盤強化に向けた港づくり計画

２　地域再生計画の作成主体の名称

青森県

３　地域再生計画の区域

青森県西津軽郡鰺ヶ沢町（津軽港）とその周辺海域、西津軽郡深浦町（北金ヶ沢漁港）及び青森市（青森漁港）

４　地域再生計画の目標

４－１　地域の現況

本県津軽南地域では、前面の日本海南側海域が再エネ海域利用法に基づく促進区域に指定され、洋上風力発電施設が建設・稼働予定となっているほか、海洋環境の変化により漁獲量が減少傾向にある中、持続可能な漁業生産を確保するため、北金ヶ沢漁港などで新たにサーモンの海面養殖を行うなど、再生可能エネルギー産業と水産業が共存共栄した地域の経済基盤強化に向けた取組を進めている。

４－２　地域の課題

津軽港は、冬期風浪が厳しいため、Ｏ＆M港として期待される 24 時間 365 日係船可能な岸壁が存在せず、また、荷役の増加により従前の荷役に関する岸壁や用地の利用にも支障を来しているため、洋上風力発電施設の運転・保守に関するＯ＆M港としての役割と従前の荷役の役割を両立させるための施設が不足している。

また、漁獲量が減少傾向にあり、漁業所得を維持し持続可能な漁業生産を確保するためには魚価の向上が求められる中、水産物の生産地である北金ヶ沢漁港と「ＪＦ青森流通ＰＲセンター」が立地し北金ヶ沢漁港等で漁獲した水産物のＰＲ拠点となっている青森漁港では臨港道路等の老朽化が進行しているため、魚価の向上に必要な水産物を速やかに鮮度を保持して輸送することに支障が生じている。

４－３　計画の目標

津軽港において既存の荷役を確保しつつ、Ｏ＆M港化に対応した施設整備を行うほか、北金ヶ沢漁港と青森漁港においては水産物の品質確保とブランド化による魚価向上に向け、水産物を速やかに輸送するための臨港道路等の補修を行い、港湾と漁港を一体整備することで、新たな再生可能エネルギー産業と水産業との共存共栄による津軽南地域の経済基盤の強化を図る。

また、洋上風力に係る漁業者支援や地域振興基金による取組、水産物の流通を支える青森県総合流通プラットフォーム(A!Premium)による販路拡大や輸送強化の取

組と連携することで、地域経済及び水産振興の活性化を図る。

（目標１）鰺ヶ沢町、深浦町就業者人口増加
5016 人（令和 5 年）→5101 人（令和 11 年）
（目標２）北金ヶ沢漁港における漁業従事者の所得の維持
341 万円（令和 4 年）→341 万円(令和 11 年)

５．地域再生を図るために行う事業

５－１　全体の概要

津軽港では、24 時間 365 日係船岸壁等の整備を行うことで、洋上風力発電施設の保守のために作業員等を輸送するＣＴＶ船の係留及び稼働が可能になる。

北金ヶ沢漁港では、臨港道路の補修を行うことで、水揚げされた漁獲物を鮮度を保ったまま速やかに搬出することが可能となり、鮮度向上に伴い魚価が上がり、漁獲量が減少する中でも漁業所得を維持できる。

青森漁港では、臨港道路等の補修を行うことで、北金ヶ沢漁港等で水揚げされた漁獲物を鮮度を保ったまま速やかにＪＦ青森漁連流通ＰＲセンターに届けることが可能になり、魚価向上に繋がる水産物のＰＲが行える。また、岸壁等の補修によってもＰＲセンターの来客者へのイメージ向上によるＰＲ効果の増や同漁港で水揚げされる水産物の付加価値向上との相乗効果が期待できる。

５－２　第５章の特別の措置を適用して行う事業

（１）地方創生港整備推進交付金【Ａ３０１０】

［施設の種類と事業主体］
・港湾施設（津軽港）　青森県
・漁港施設（北金ヶ沢漁港、青森漁港）　青森県

［事業期間］
・港湾施設　令和 7 年度～令和 10 年度
・漁港施設　令和 7 年度～令和 11 年度

［整備量］
・港湾施設
津軽港　-3.5m 航路泊地 20,000 ㎡
津軽港　南波除堤 155.6m、北波除堤 10.0m、
港内護岸 260.0m
津軽港　-3.5m 岸壁 93.0m

・漁港施設
青森漁港　西防波堤 340.0m、西護岸 246.1m、東側 2 号護岸 50.6m
青森漁港　-5.0m 岸壁 192.8m、-5.0m 岸壁 200.5m、-4.0m 岸壁 321.2m
青森漁港　臨港道路 1,620.6m
北金ヶ沢漁港　臨港道路 1,509.1m

［事業費］

総事業費　　2,575,000 千円
港湾施設　　2,000,000 千円（うち交付金 800,000 千円）
漁港施設　　575,000 千円（うち交付金 287,500 千円）

［事業の実施状況に関する客観的な指標及び評価の方法］

（令和/年度）	基準年	R7	R8	R9	R10	R11
指標１　津軽港Ｏ＆Ｍ機能	R6					
Ｏ＆Ｍ事業者就業者数（人）	0	0	0	0	0	40
指標２　持続可能な漁業経営	R4					
北金ヶ沢漁港の漁業経営体数の維持（経営体）	98	98	98	98	98	98
指標３　魚価の向上	R4					
北金ヶ沢漁港で漁獲する水産物の魚価の向上（円/kg）	431	431	431	431	431	460

毎年度終了後に青森県で必要な調査等を行い、速やかに状況を把握する。

［事業が先導的なものであると認められる理由］

（政策間連携）

港湾及び漁港を一体的に整備することにより、津軽南地域の施設間連携が強化されるとともに、洋上風力に係る漁業者支援や地域振興基金による取組に加え、A!Premium と連携することで、地域経済の活性化を図るという点で先導的な事業となっている。

港湾施設（津軽港）及び漁港施設（青森漁港、北金ヶ沢漁港）は、青森県国土強靭化地域計画に明記された事業である。

（デジタル社会の形成への寄与）

①港湾施設整備における３次元測量の導入による測量作業の効率化
②ＩＣＴ施工の実施、建設時におけるＡＳＰ利用、遠隔臨場の利用による現場管理作業の効率化
③ＵＡＶ・水中ドローンの活用による港湾施設、漁港施設の維持管理の効率化
④漁港情報クラウドシステムでの漁港台帳のデジタル化により維持管理の効率化
⑤漁港施設点検システムの活用による漁港施設の日常点検作業の効率化

５－３　その他の事業

地域再生法による特別の措置を活用するほか、「水産業の振興及び国内販路拡大

や輸送強化」を達成するため、以下の事業を総合的かつ一体的に行うものとする。

５－３－１　地域再生基本方針に基づく支援措置

該当無し

５－３－２　支援措置によらない独自の取組

（１）洋上風力に係る漁業支援

洋上風力風車の保守には通常、ＣＴＶを利用するが、ＣＴＶの定期点検時や洋上風力に係る海洋調査時においては、近隣の漁港から船舶を手配する計画としている事業者が複数おり、漁船利用による漁業者支援に資することが可能。

（２）洋上風力に係る地域振興基金による取組について

青森県沖日本海（南側）の洋上風力に係る地域振興基金は 30 年間で約 45 億円と推定され、これらは漁業振興にも役立てられる。

【漁業振興策の例】

①漁業者の経費削減などに係る支援・・・燃料費や漁具等への購入支援

②リアルタイムでの海況情報の提供・・・洋上風車の基礎部に観測設備設置
海況情報のリアルタイム観測・配信の実施

③カメラ等を設置した密漁抑止対策・・・密猟監視カメラ設置への支援

④地域の水産関連製品の販売促進に係る支援・・・発電事業者による水産製品のブランディング等

（３）A!Premium による輸送サービス

内　　容　輸送時間の短縮と鮮度・品質を保持した付加価値の高い物流により、農林水産品等の国内外への流通拡大を物流面で支援することを目的とした輸送システム。

実施主体　青森県

実施期間　平成 26 年７月～

（４）ＪＦ青森漁連流通ＰＲセンター

内　　容　水産物の販路拡大やＰＲを目的に令和元年にオープンした青森県水産物の流通拠点施設。水産物加工品等を県内外に出荷するほか、一般消費者向けの販売店も常設。

実施主体　青森県漁業協同組合連合会

実施期間　令和元年９月～

６　計画期間

令和７年度～令和１１年度

７　目標の達成状況に係る評価に関する事項

７－１　目標の達成状況に係る評価の手法

４に示す地域再生計画の目標については、計画期間の中間年度及び計画年度終了後に青森県で必要な調査等を行い、速やかに状況を把握する。

定量的な目標に関わる基礎データは、国勢調査、市町村及び事業者への聞き取り調査から集計したデータを用い、中間評価、事後評価の際にも、同様の調査から集計を行うこと等により評価を行う。

７－２　目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

	（基準年度）	令和９年度 （中間年度）	令和11年度 （最終目標）
目標１ 鰺ヶ沢町、深浦町就業者人口の維持（人）	（R5） 5016	（R7） 5016	（R11） 5101
目標２ 北金ヶ沢漁港における漁業従事者の所得の維持（万円）	（R4） 341	（R9） 341	（R11） 341

（指標とする数値の収集方法）

項　　目	収集方法
Ｏ＆Ｍ事業者就業者数	事業者への聞き取りにより
北金ヶ沢漁港における漁業経営体数の維持	県統計資料等より
北金ヶ沢漁港における漁業従事者の所得の維持	県統計資料等より

・目標の達成状況以外の評価を行う内容

１．事業の進捗状況

２．総合的な評価や今後の方針

７－３　目標の達成状況に係る評価の公表の手法

４に示す地域再生計画の目標については、中間評価及び事後評価の内容を、速やかに青森県のホームページ上で公表する。